

県民活動促進基本計画の改訂について（案）

1 計画改訂の背景

- (1) 県民活動団体の能力の発揮
- ・ 様々な分野に取り組む県民活動団体が増加し、県民活動の裾野は着実に拡大
 - ・ 小規模な団体が多く、活動基盤が脆弱
 - ・ 持続可能な活動基盤を構築し、団体の能力が効果的に発揮できる環境づくりが必要
- (2) 新たなコミュニティ組織づくり
- ・ 本県の7割強の面積を占める中山間地域における集落の減少と機能低下
 - ・ 「山口県中山間地域づくりビジョン」を昨年度末策定
 - ・ 広域で集落を支えあう新たな「地域コミュニティ組織」づくりが必要
- (3) 分権型行政システムの確立
- ・ 市町村合併をはじめとする地方分権の進展や各地域における県民活動が活発化
 - ・ 県民や県民活動団体等と連携・協働しながら、広域自治体である県が地域での役割を適切に果たすことができる分権型行政システムの確立が必要

2 計画改訂の趣旨

上記背景を踏まえ、県民活動に関する現状及び課題を抽出し、平成20年度から3年間（最終年度：平成22年度）に取り組むべき課題及び施策を構築する。

3 改訂スケジュール

時 期	事 項
H18年	
6月13日	県民活動審議会 ・ スケジュール案の提示及び審議
7月中・下旬	県民活動審議会 ・ アンケート調査実施等による基礎資料の収集・調製案の提示及び審議
8～12月	アンケート調査等の実施及び取りまとめ
H19年	
1～3月	アンケート調査等の結果分析、課題の抽出等基礎資料の調製
3月中・下旬	県民活動審議会 ・ 基礎資料の調製結果の報告
7月	県民活動審議会 ・ 取り組むべき課題及びその解決に向けた施策（骨子案）の提示及び審議
9月	県民活動審議会 ・ 中間改訂案の提示及び審議
10月	パブリックコメントの実施（1月間）
H20年	
1月	県民活動審議会 ・ 最終改訂案の提示及び審議
3月	県民活動促進基本計画（改訂版）の策定及び公表

